



# 関町小通信

令和3年9月1日

練馬区立関町小学校  
学校だより 9月号

## 一年遅れの 東京オリンピック・パラリンピック

校長 加園 正子

東京2020オリンピック・パラリンピックが、一年遅れで開催されました。「多様性と調和」をテーマに世界中から集まったアスリートが、コロナ禍の困難な状況下に力を尽くして熱戦を繰り広げています。東日本大震災の被災地である福島県のスタジアムでは、3大会ぶりに競技復活を果たしたソフトボール初戦が、大会最初に行われました。上野投手が、金メダル獲得に向けて強い想いで登板し、オーストラリアに大勝しました。その姿が、日本のアスリートを勢いづけたように思います。上野選手が金メダルをかけ、「諦めなければ夢はかなう」とインタビューに答える力強い言葉は、コロナ禍の私たちを元気づけてくれました。

また、大会では、世界中のアスリートのことを満面の笑みで献身的に応援するボランティアの皆さんの活躍が光りました。東京大会を後にする世界のアスリートの多くが、「ARIGATO NIPPON」という言葉を残して自国へ帰る姿から、開催地としての安堵感と誇らしさを感じました。

実は、東京大会にボランティアとして参加された西東京市にお住いの方から、本校にお手紙が届きました。その手紙には、4年生が育てたアサガオにアスリートへの応援メッセージとイラストを描いたタグ（フラワーレーンプロジェクト）を映した写真が同封されていました。内容は「みんなが大会に向けて育ててくれたアサガオは、国立競技場前のアスリートの花道に並べられていました。みなさんからのメッセージとイラストを見たアスリートは、笑顔になっていました。その様子を見ていた私を含めたボランティアの方々は、アスリートを『行ってらっしゃい』と笑顔でスタジアムに送り出していました。」と書かれていました。4年生が気持ちを込めて書いてくれた応援メッセージとイラストは、世界のアスリートとボランティアの方を、笑顔でつないでくれました。笑顔でつなぐ東京のおもてなしになりました。

夏休み中に新型コロナウイルス感染症の急激な拡大に伴い、緊急事態宣言が9月12日まで延長され、給食ありの午前授業になりました。この期間の午後に、学年ごとに2回ずつタブレットを活用したオンライン学習を行います。また、保護者会については、感染症拡大を防ぐためにZoomを活用して実施いたします。本日、Zoomを活用した保護者会とオンライン学習についての詳細を別紙で配布しておりますので、ご確認ください。保護者会の日程には、一部変更した学年がありますのでお気をつけください。

2学期は子供たちが楽しみにしている学校行事があります。現在、運動会、音楽会については、お知らせしている日程で実施する予定ですが、今後の緊急事態宣言の延長等で日程の延期等があるかもしれません。今学期の教育活動については、新型コロナウイルス感染症の急激な拡大を避けながら、学びが継続できるよう、学級単位での活動を基本とします。そのため、運動会での学年合同の練習回数・時間が例年より少なく、学年全体で演技を揃えることが難しい場面があるかもしれません。子供たちが、今できることを友達と共に一生懸命に取り組む姿をご覧いただきたいと思いますので、ご理解ください。

また、今年の運動会の内容は、学年ごとの徒競走と表現リズム遊び・表現運動の演技とします。コロナ禍と熱中症対策のため、学年ごとの入れ替え制で実施します。保護者の方の参観も、お子さんの学年演技ごとの入れ替え制といたします。詳細については、後日お知らせいたします。2学期も充実した教育活動が行えるようチーム関小で取り組んで参りますので、ご協力よろしくお願いいたします。

### ◆◆◆新型コロナウイルス感染症拡大のための教育活動の変更について◆◆◆

- ・9月11日（土）4～6年生学校公開は中止：土曜授業は実施
- ・9月11日（土）引き渡し訓練中止
- ・6年生の移動教室は実施予定
- ・5年生の移動教室は、残念ですが中止になりました。
- ・異学年の交流・活動の中止